

優先区間の絞り込みについて 第3回 説明資料

目 次

1. 優先区間の絞り込み手続きの流れ
2. 優先区間の絞り込み方針
3. 優先区間の絞り込み
4. 意見聴取結果

1. 優先区間の絞り込み手続きの流れ

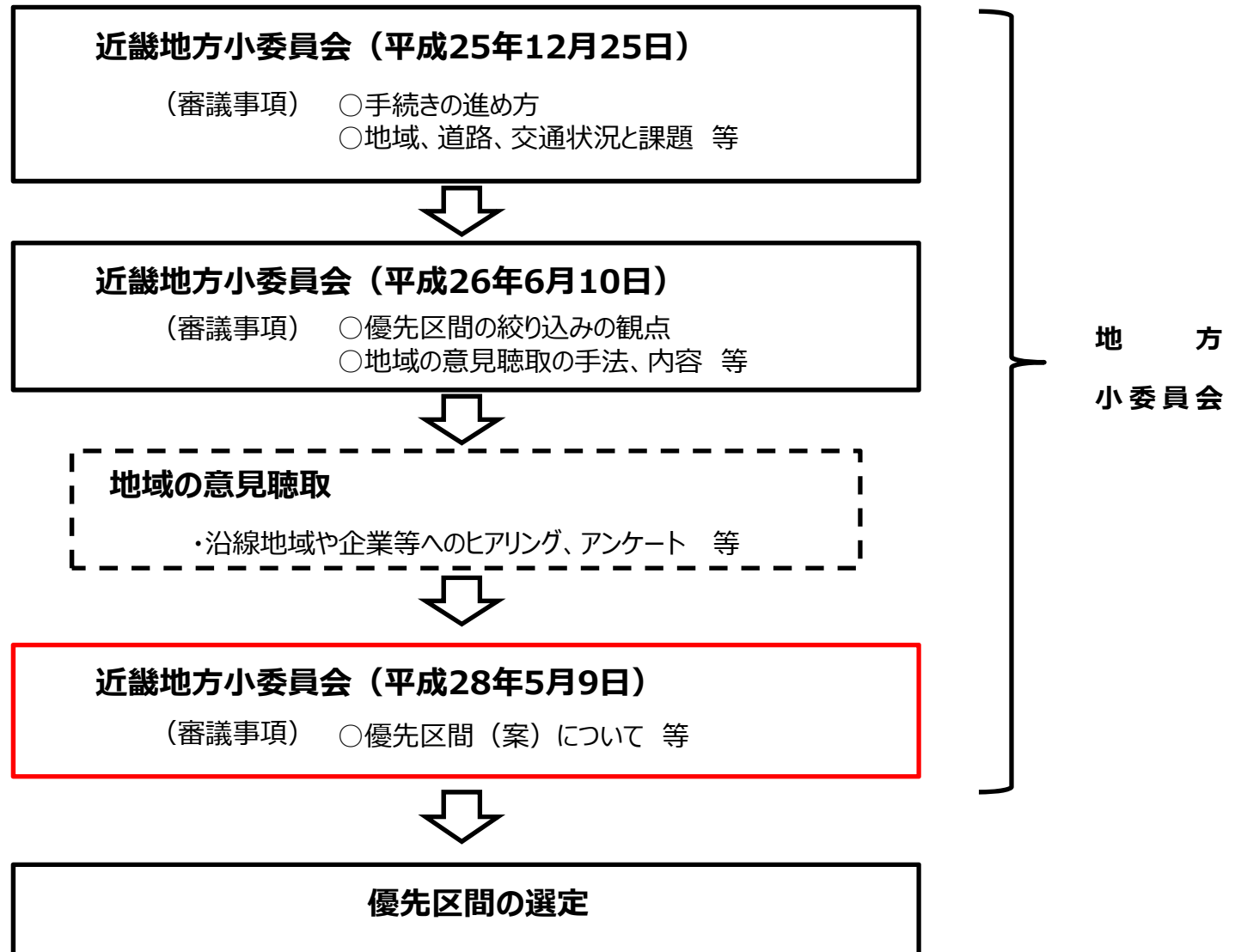
1-1. 検討対象区間（播磨臨海地域）

- 播磨臨海地域は、兵庫県南西部に位置し、国道2号バイパスの沿線地域である姫路市、高砂市、加古川市、明石市、播磨町、稲美町、太子町の4市3町で構成
- 国際拠点港湾である姫路港、重要港湾である東播磨港が整備



- 「優先区間の絞り込み」手続きは、道路の課題等を把握した上で、特に課題が大きく緊急性が高い区間について、整備を優先的に取り組む区間として決定する手続き。
- 特に、延長の長い路線においては、整備による早期の効果発現のためには、優先的に取り組む区間を設定して整備を進めることが有効。

1-3. 優先区間の絞り込み手続きの流れ



2. 優先区間の絞り込み方針

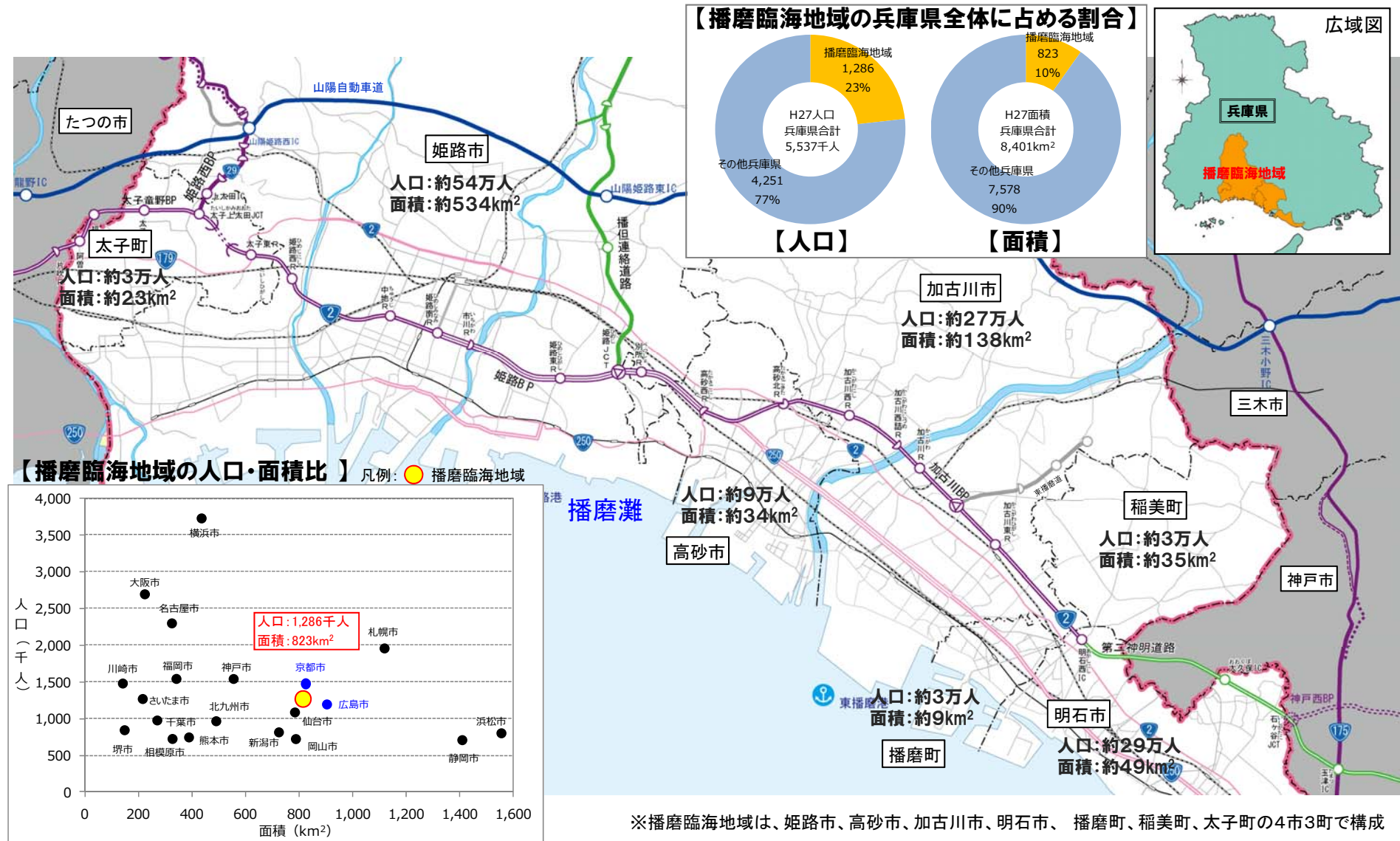
2. 優先区間の絞り込み方針について

- 播磨臨海地域の地域、交通の特性・課題を踏まえ優先区間を検討
- 検討結果の妥当性について、地域意見聴取結果により確認

3. 優先区間の絞り込み

3-1. 播磨臨海地域の特性

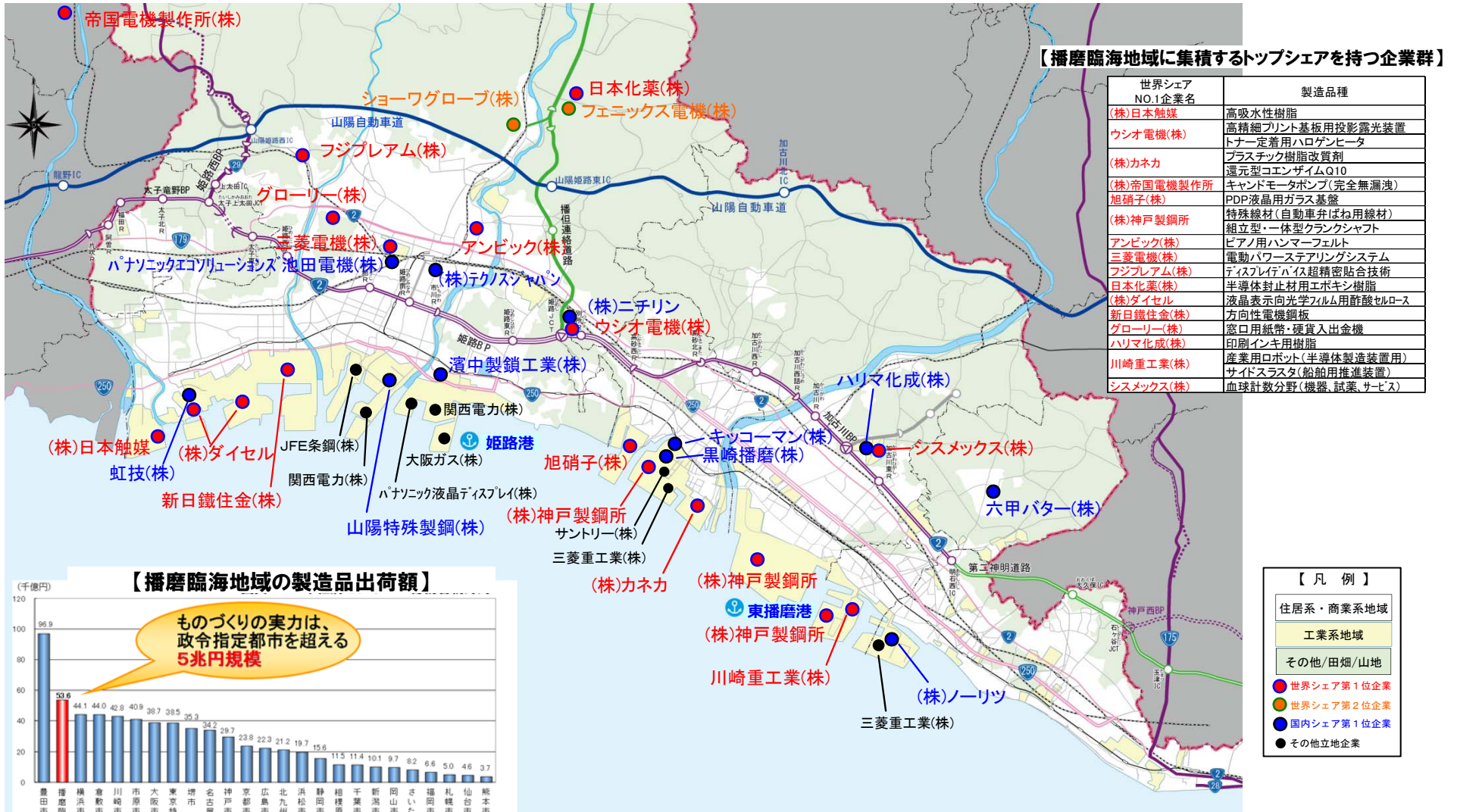
- 播磨臨海地域の面積は兵庫県全体の約10%であり、人口については約23%
- 播磨臨海地域の人口・面積比は、京都市や広島市の政令指定都市と同等規模



出典 人口:平成27年国勢調査
面積:平成27年全国都道府県市区町村別面積調による総面積

3-1. 播磨臨海地域の特性

- 姫路港（国際拠点港湾）や東播磨港（重要港湾）が整備
- 播磨臨海地域の製造品出荷額は国内主要都市よりも多く、世界や国内のトップシェアを持つ企業の製造拠点が集積



※各企業のシェアデータは、播磨臨海地域道路網協議会（H26年6月調べ）
（姫路市・加古川市・明石市・高砂市・稲美町・播磨町・太子町）資料を参考に作成

出典：H24年経済センサス 総務省統計局

3-1. 播磨臨海地域の特性

- 播磨臨海地域の観光消費額は、世界遺産姫路城などを中心に、**兵庫県全体の約2割を占める年間1800億円以上**
- **観光施設への移動の約5割が、自家用車やバスなどの車による移動**

【播磨臨海地域の観光施設】



① 姫路城
H23年度入込客数: 611千人



② 姫路セントラルパーク
H23年度入込客数: 537千人



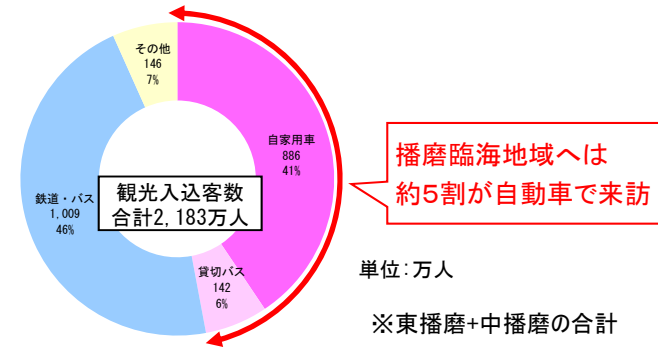
③ 姫路市立動物園
H23年度入込客数: 408千人

※ 図中観光施設は、「平成23年度 兵庫県観光客動態調査報告書」における主要観光施設

※ 掲載写真は、下記より転載
 姫路城：姫路市HP 姫路フォトバンク
 姫路セントラルパーク：姫路市HP 姫路観光ナビひめのみち
 姫路市立動物園：姫路市HP 姫路フォトバンク

※ 東播磨地域：明石市、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町
 ※ 中播磨地域：姫路市、福崎町、市川町、神河町

【観光入込客数の利用交通内訳(H21年度)】



播磨臨海地域へは約5割が自動車で来訪

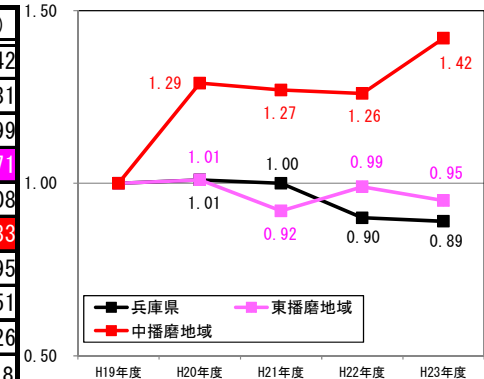
【観光消費額】

兵庫県内の消費額(H23年度)

| 地域 | 観光消費額(億円) |
|-------|-----------|
| 神戸地域 | 2,842 |
| 阪神南地域 | 1,031 |
| 阪神北地域 | 1,199 |
| 東播磨地域 | 671 |
| 北播磨地域 | 908 |
| 中播磨地域 | 1,133 |
| 西播磨地域 | 495 |
| 但馬地域 | 851 |
| 丹波地域 | 326 |
| 淡路地域 | 818 |
| 兵庫県合計 | 10,274 |

東・中播磨の観光消費額は兵庫県全体の約2割

観光消費額の伸び率

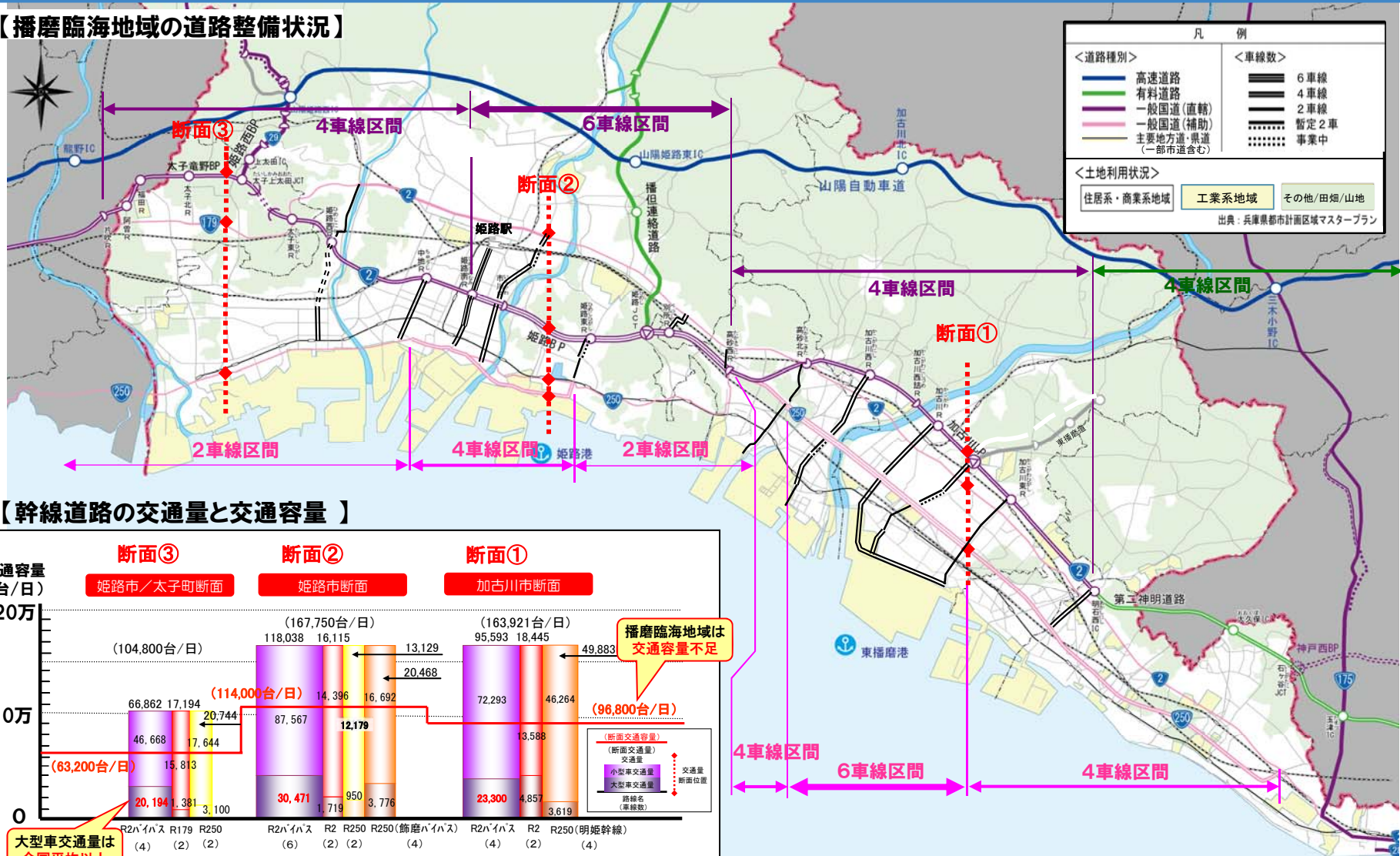


出典: 兵庫県観光客動態調査(兵庫県)

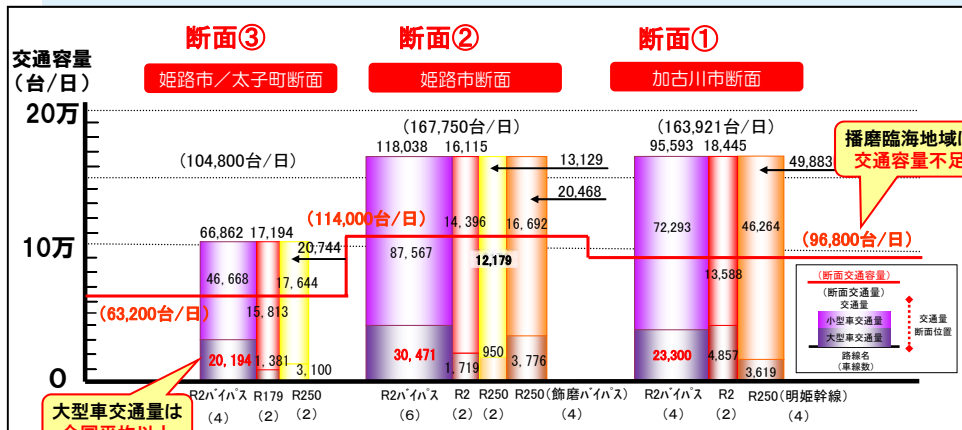
3-2. 播磨臨海地域の交通特性・課題

- 播磨臨海地域では、東西方向の交通容量が不足
- 国道2号バイパスの大型車台数（約2万～3万台/日）は、全国平均値を大きく上回る

【播磨臨海地域の道路整備状況】



【幹線道路の交通量と交通容量】



※交通量は、H22年度道路交通センサス

※交通容量は、道路構造令における1車線あたりの設計基準交通量を採用 国道2号バイパス：第1種第3級(11,000台) 国道2号・国道250号：第4種第1級 2車線区間(9,600台)、多車線区間(7,200台)

※平日24時間 大型車交通量 全国平均値(H22道路交通センサス) 高速道路計:9,998台/日 一般国道(直轄):3,303台/日 一般国道(その他):1,113台/日

3-2. 播磨臨海地域の交通特性・課題

- 国道2号バイパスや国道250号バイパスといった東西の主要幹線と南北方向の臨海部アクセス道路のランプ、立体下交差点において渋滞が発生
- 一部の明姫幹線の本線部や飾磨バイパスについては、一定程度、機能している状況



3-3. 播磨臨海地域の課題（道路の老朽化）

- 国道2号バイパスは、**今後10年で、建設後50年以上を迎える橋梁が141橋**
- 国道2号バイパスの**大型車交通量は2万台～3万台/日と多く、道路が受ける負担や損傷が大きい**
- 国道2号バイパスの老朽化による大規模修繕のための交通規制や通行止めは、**地域に及ぼす社会的影響が極めて大きい**



大部分の橋梁において、**今後10年で建設後50年以上を迎える**

※平成26年2月公表資料

※ 写真①～⑤は、加古川中央JCT工事に伴う3日間昼夜連続1車線規制を実施した際の加古川バイパス本線の状況と迂回車両による周辺道路の混雑状況を示す。(H22年.4月・5月・7月、H23年9月・10月・11月、H25年10月・11月・12月実施)



①国道2号BP明石西IC(下り線) 平成25年10月26日(土)規制時



②国道2号BP加古川東ランプ(下り線) 平成22年4月11日(日)規制時



③国道2号BP加古川中央JCT周辺の本線渋滞状況 平成23年11月16日(日)



④国道250号 竜山交差点(高砂市) 平成22年7月10日(日)規制時



⑤国道2号 野口交差点(加古川市) 平成23年10月16日(日)規制時



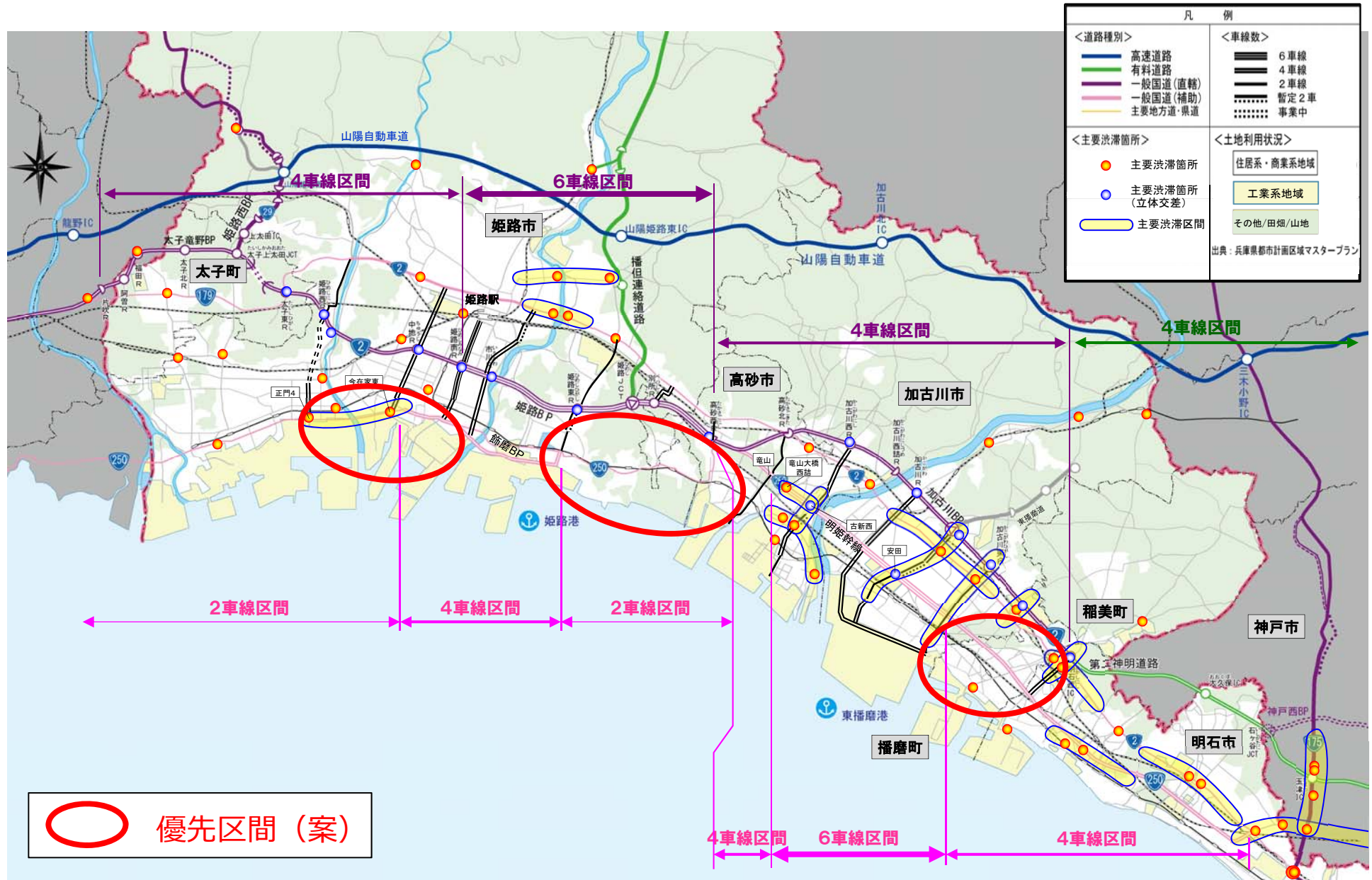
⑤国道2号 野口交差点(加古川市) 平成23年10月16日(日)規制時

3-4. 播磨臨海地域道路の優先区間の設定

- 地域の渋滞の状況や発生要因を鑑み、第二神明道路から臨海部の拠点を連絡しつつ、西端の姫路市広畑までを連絡する区間について、当面、都市計画と環境アセスメント手続きを進める
- 現道の渋滞状況を踏まえ、播磨町～高砂市間の明姫幹線と飾磨バイパスを活用し、第二神明道路から明姫幹線及び高砂から飾磨バイパス、飾磨バイパスから広畑の3区間を優先区間に設定
- 臨海部と内陸部とのアクセス機能の確保及びネットワーク強化の観点から播但連絡道路と接続



3-4. 播磨臨海地域道路の優先区間の設定



○ 優先区間 (案)

4. 意見聴取結果

4-1. 意見聴取の概要

- 意見聴取のため、播磨臨海地域の沿線住民約1,600人、沿線地域の事業所約1,100社、道路利用者約1,100人からアンケート調査の回答を回収した。
- さらに、沿線地域における様々な活動主体、合計82団体・企業に対してヒアリング調査による意見聴取を行った。

| 調査種別 | 対象者 | 実施期間 | 対象地域・団体等 | 配布件数 | 回収件数 | 回収率 | |
|-------|--------|----------------------|-------------------------|--------------------------|-------|-------|-------|
| アンケート | 地域住民 | 郵送配布・回収 | 平成27年3月18日～平成27年4月6日 | 播磨臨海地域の沿線地域（※2） | 3,700 | 1,266 | 34.2% |
| | | 常設・回収BOX | 〃 | 沿線地域（※2）の官庁等、道の駅（8箇所）・PA | - | 339 | - |
| | | 合計 | - | - | - | 1,605 | - |
| | 事業所 | 当初送付分 | 〃 | 播磨臨海地域の沿線地域（※2） | 2,200 | 753 | 34.2% |
| | | 追加送付分（※1） | 平成27年4月1日～平成27年4月10日 | 〃 | 700 | 359 | 51.3% |
| | | 合計 | - | - | 2,900 | 1,112 | 38.3% |
| | 道路利用者 | WEB調査 | 平成27年3月18日 | 兵庫県、大阪府、岡山県 | - | 1,149 | - |
| 合計 | - | - | - | - | 3,866 | - | |
| ヒアリング | 関係自治体 | 平成27年5月26日～平成27年7月7日 | 沿線地域（※2）の自治体 | 7 団体・企業 | | | |
| | 地域住民代表 | | 自治会長 等 | 12 団体・企業 | | | |
| | 救急医療 | | 消防本部・消防局・警察、医療機関、血液センター | 21 団体・企業 | | | |
| | 観光 | | 観光関連部局、観光協会、観光事業者 | 4 団体・企業 | | | |
| | 製造業関連 | | 工場・事業所 | 12 団体・企業 | | | |
| | 物流業関連 | | 物流企業の事業所・営業所、トラック協会 | 11 団体・企業 | | | |
| | 農業関連 | | JA、卸売市場 | 6 団体・企業 | | | |
| | 漁業関連 | | 漁業協同組合、水産加工センター、水産業者 | 6 団体・企業 | | | |
| | 交通関連 | | バス事業者・協会、タクシー協会 | 3 団体・企業 | | | |
| | 合計 | | - | 82 団体・企業 | | | |

※1: 事業所アンケートは3月末時点で回収率が想定よりも低い状況であったため、4月1日に700事業所を対象として追加で送付

※2: 播磨臨海地域の沿線地域（明石市、加古川市、高砂市、姫路市、稲美町、播磨町、太子町、神戸市西区）
 （ただし、関係自治体ヒアリングにおいては神戸市西区は対象外）

4-2. 質問事項

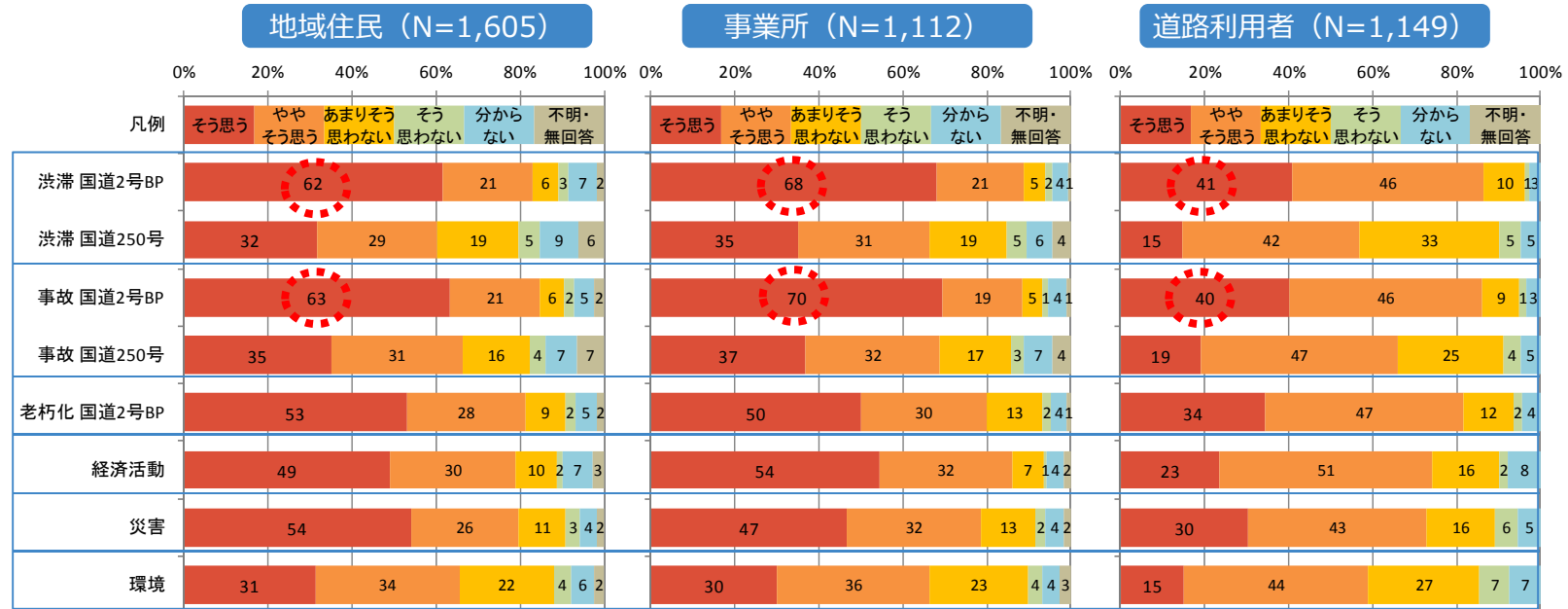
<質問事項>

| | 回答者の属性 | 普段の道路利用状況 | 優先して解決すべき課題 |
|-------|---|--|---|
| 地域住民 | <ul style="list-style-type: none"> ① 性別 ② 年齢 ③ 職業 ④ 郵便番号 | <ul style="list-style-type: none"> ① 自動車の利用頻度 ② 主な利用目的 ③ 主な行き先 | <p>※優先的に解決すべきかどうか、「そう思う」「ややそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」「分からない」の5つから1つを選択</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 渋滞（国道2号BP、国道250号） ② 事故（国道2号BP、国道250号） ③ 老朽化（国道2号BP） ④ 経済活動への影響 ⑤ 災害への安心・安全の確保 ⑥ 騒音等の沿道環境の改善 |
| 事業所 | <ul style="list-style-type: none"> ① 従業員数 ② 業種 ③ 利用の多い車種 ④ 郵便番号 | <ul style="list-style-type: none"> ① 国道2号バイパス、国道250号の利用頻度 ② 利用する際の主な行き先 | |
| 道路利用者 | <ul style="list-style-type: none"> ① 性別 ② 年齢 ③ 職業 ④ 郵便番号 | <p>※播磨臨海地域の道路について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 自動車の利用頻度 ② 利用目的 ③ 出発地 ④ 主な目的地 | |

4-3. 意見聴取結果について

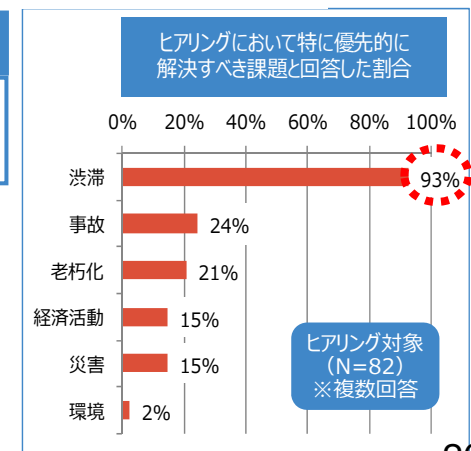
①アンケート調査

■ それぞれの課題に対して優先的に解決すべきと強く考えている回答「そう思う」の割合が高い課題は、国道2号BPの渋滞と事故であり、それぞれ地域住民では約6割、事業所では約7割、道路利用者では約4割を占めている。



②ヒアリング調査

■ ヒアリング対象82団体・企業のうち、9割以上が渋滞を優先的に解決すべきと回答。また、渋滞に次いで、全体の約2割が事故を優先的に解決すべきと回答



4-4. 意見聴取結果（自由意見）について

①アンケート調査（自由意見）

（第二神明～明姫幹線に関する意見）

- 2号バイパスの出入路で渋滞する場合が多い。250号や明姫幹線に直接高架等で繋げば良いと思う。（地域住民・男性・50歳代）

（高砂～飾磨BPに関する意見）

- 姫路バイパスの姫路東ランプは、大型車が多く、ほとんどが臨海部の企業からの輸送である。播磨地域で一番の工業地帯を活かすためにも、播但道との連絡、大塩～白浜までを優先して整備していただきたい。（地域住民・男性・50歳代）

（飾磨BP～広畑に関する意見）

- 250号の飾磨、今在家の交差点付近の渋滞が酷い。私も先日、追突事故にあった。信号の多さ、交差点の改良を考えるべきである。（地域住民・男性・70歳代）

（その他の意見）

- 国道2号バイパスへの交通集中が酷い。又、バイパスランプウェイから南北へ走る道が、ほぼ毎日渋滞で使いものにならない状況。（地域住民・男性・20歳代）
- 渋滞による不注意の追突だと思うが、本当に事故が多すぎる。毎日バイパスを利用しているため困っている。（地域住民・女性・40歳代）

②ヒアリング調査

（飾磨BP～広畑に関する意見）

- 国道250号の飾磨～広畑間での渋滞がひどく、渋滞緩和を図ってほしい。（製造業）

（その他の意見）

- 現状は渋滞が原因の1つとなって、網干工場よりも広島・大竹工場に設備投資される状況がある。（製造業）
- 渋滞が解消されると物流コストが低下し、商品競争力が上がり、生産量が増えれば設備投資も増え、雇用の確保や税収の増加にも繋がる。輸送コストは製造業にとってある程度の比率を占めており、この低下は大きい。（製造業）
- 神戸～明石～姫路のツアーでは、国道2号BPしかなく、明石～姫路間で特に時間が読めない。観光で時間が読めないことは非常に影響が大きい。（観光）

4-5. 優先区間の絞り込みに係る兵庫県意見

道企第1043号
平成28年5月2日

国土交通省
近畿地方整備局長様



兵庫県知事

播磨臨海地域道路の優先区間の絞り込みに係る意見照会について（回答）

平素は、本県の県土整備行政にご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
平成28年4月28日付国近整道一計第6号で照会のありました標記のことについて、下記のとおり回答します。

記

- 1 播磨臨海地域道路の優先区間の絞り込み（案）について、同意します。
これまで県は、優先区間として東から、加古川バイパスのバイパス機能を果たす区間、播但連絡道路と臨海部を南北に繋ぐ区間、姫路市臨海西部で国道250号が渋滞している区間を提案してきました。今回、提示のあった優先区間は県の提案を踏まえた内容となっており、優先区間として適切と考えます。
なお、「第二神明～明姫幹線」の整備に際しては、加古川市域の臨海部工業地域のアクセスについても、ご配慮いただきますようお願いいたします。
- 2 都市計画及びアセスについては、国や沿線市町と協力し、円滑に手続きを進めてまいります。
- 3 本道路の早期完成には、国と県の役割分担による整備が必要と考えております。県は、播但連絡道路から広畑までの西側区間の整備を行ってまいりますので、国におかれては、第二神明から播但連絡道路までの東側区間の整備を進めていただくようお願いします。
また、播但連絡道路との接続区間には、有料道路事業の導入の検討をお願いいたします。
- 4 播磨臨海地域道路は、国道2号バイパス等の慢性的な渋滞を解消するなど、生産性革命に資する道路です。一日も早い全線の完成に向け、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

問合せ先：
兵庫県県土整備部道路企画課
電話：078-362-9254